

# 京都SDGsパートナー登録証



ジュニアドローンプログラミング協会は、  
SDGs、CO<sub>2</sub>ゼロに  
取り組むことを宣言します。

## ●2030年のSDGs達成に向けた目指す姿と運営・事業方針●

プログラミングを学びたい全ての子どもたちへ学びの場を提供し、論理的思考を育み主体的に行動できる子供の育成により、未来の社会発展へと繋げる。

## ●SDGsに関する重点的な取組●

〈4 質の高い教育をみんなに〉

国公立小学校の単元での災害時のドローン活用とドローンプログラミングの授業や、小学校放課後学習でのドローンプログラミング体験講座の実施

〈10 人や国の不平等をなくそう〉

すべての子供たちが平等に学習機会を得られる環境づくりのため、可能な限り低価格でのプログラミング講座の提供

〈14 海の豊かさを守ろう〉

水中ドローン安全潜航操縦士による、水中ドローンを活用し、海を守ることの大切さを学ぶ講座の実施

## ●文化や地域活動に関する重点的な取組●

日本の伝統文化である友禅和紙を使用したおりがみとプログラミングをコラボレーションした講座開催により、歴史や職人の想いに触れ、ものを大切にする心を育むことで、伝統工芸の未来への継承に貢献している。

2023年2月28日

(登録番号:00187)

ジュニアドローン  
プログラミング協会  
共同代表 内田佳奈



京都市長

門川 大作

